

## 第1回(2021年) 選考プロジェクト

課題名：術後頭蓋骨欠損に対する3Dプリンター造形保護帽の有用性に関する研究

申請者：柴田 あみ 先生（日本医科大学付属病院 脳神経外科）

研究目的：開頭術後の頭蓋骨欠損に対し、3Dプリンターを用いて簡易保護帽代替品として個々の欠損骨に合わせたオーダーメイドの人工骨を作成し、その有用性について明らかにする。前提として、強度が市販のものに劣らない人工骨作成が必要であり、その素材や厚さなどについても検討する。